

施策評価調書(28年度実績)

施策コード Ⅲ-2-(1)

政策体系	施策名	芸術文化の創造	所管部局名	企画振興部	
	政策名	芸術文化による創造県おおいの推進	関係部局名	企画振興部、国民文化祭・障害者芸術文化祭局、教育庁	

長期総合計画頁 149

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	多彩で優れた芸術文化に触れる機会の提供	県立美術館における鑑賞・創作機会の提供	県民参加による芸術文化活動の推進と芸術文化を創造し支える人づくり	次代の芸術文化の担い手づくり

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		28年度			31年度	36年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i 県立美術館入場者数(万人)	①②③④	—	—	50	43	86.0%	50	50						

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i 達成不十分	H28年度は、「シアターインミュージアム」「生の言祝ぎ」など、6つの企画展を開催したが、年度前半は、4月の熊本地震の影響のほか、企画展の内容について、「先進的過ぎて分かりにくい」といった意見が出るなど、入場者数が低迷した。年度後半は、オートポリス復興支援イベントやユネスコ無形文化遺産登録を記念した日田祇園見送幕展を開催することなどにより、前年度を上回る入場者数となったものの、目標値達成には至らなかった。	達成不十分

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・別府アルゲリッチ音楽祭や第13回大分アジア彫刻展の開催により、優れた芸術文化の鑑賞機会はもとより、国内外に対して、最高レベルの芸術イベントの情報を発信できた。
②	・美術館での毎週末のワークショップや、学校や地域に出向いてのアウトリーチやレクチャーなど、きめ細かい教育普及事業を展開することにより、様々な鑑賞機会を提供することができた。
③	・第18回県民芸術文化祭では、H30年度の国民文化祭大分開催を見据え、次世代への継承をテーマに、子供たちによる舞台など、過去最多の232行事を開催した。 ・体系的な連続講座の実施により、アートと地域をつなぐアートマネジメント人材の発掘、育成を図った。
④	・芸術文化ゾーンにおける作品展示を通じて、高校生等が自ら創造し、発表する場を創出した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(28年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	29年度の方向性	
①	別府アルゲリッチ音楽祭開催事業【地域芸術文化振興事業】	38,000	A	継続・見直し	29
	大分アジア彫刻展【地域芸術文化振興事業】	12,438	A	継続・見直し	30
①③	国民文化祭開催準備事業	74,303	A	継続・見直し	204
②	芸術文化ゾーン拠点創出事業	93,825	B	継続・見直し	31
③	創造県おおいた推進事業	57,472	A	継続・見直し	32
④	おおいた文化のひろば創造事業	22,301	A	継続・見直し	225

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県文化振興県民会議(H28.8)</p> <p>・県外から見ると大分の魅力は見えにくい。うまくイメージが伝わっていないと感じる。大分の歴史を踏まえて物語を組み立てて打ち出してもよいのでは。大分の物語性があったほうがよい。</p>	<p>○大分県文化振興県民会議(H29.2)</p> <p>・子どもたちに本物の芸術に触れる機会を提供していただきありがたい。美術館の託児については、基本的には赤ちゃんを連れて一緒にご覧くださいというスタンスと聞き、安心した。</p> <p>・文化というのは、10年、20年という単位で初めて根付くものじゃないかといつも思っている。どうしたら継続できるかと考えると、国民文化祭の後も気長に取り組む必要がある。</p>
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<p>・県立美術館入場者数の目標達成に向けて、企画展について、全国の他の美術館には無いような多様なジャンルへの挑戦(来館者の五感を刺激する事業展開)を続けるとともに、集客力のあるコンテンツもバランス良く実施する。</p> <p>・今後も引き続き、県内各地において多彩で質の高い芸術文化活動が行われるよう、優れた芸術文化を鑑賞し、参加し、創造することができる環境整備の充実を図るとともに、将来の芸術文化の担い手や鑑賞者を育むために、若者や子どもたちの豊かな感性や創造力を育成する機会を充実する。</p> <p>・H30年度の「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」に向け、開催準備を進めるとともに、プレイベント開催などによる機運醸成、人材育成、国内外に向けた戦略的広報を展開する。</p>